日刊工業新聞　7月30日発行
10面より

コンバーターモジュール
サンシン電気が小型化

サンシン電気（東京都練馬区、石井宏宗社長、03・5987・5511）は、降圧型DC／DC（直流／直流）コンバーターモジュール「SX－9000シリーズ」を8月1日に発売する。サイズは10・0ミリ×16・9ミリ×4・2ミリメートルで、同等の性能のモジュール品に比べて3分の1から2分の1に小型化した。出力電圧に応じて3機種を用意。サンプル品の価格は1個800円。電子機器メーカー向けに当初は月産5万個で開始し、2014年4月以降は同20万個を見込む。

自社開発の金属系コイルを採用し、ノイズを減らした。インダクタなどの周辺部品を内蔵している。出力電圧3・3ボルト、同5ボルトの固定型と可変型がある。サンシンのグループ会社のシンフォニーエレクトロニクス（鳥取市）が開発した。